

B U S I N E S S  
R E P O R T  
2 0 2 5

第52期 報告書

(2025年1月1日 ~ 2025年12月31日)



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

からだにやさしい  
未来の医療を築く





代表取締役社長 今澤 修

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第52期の報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

## ■国内の経済環境と医療機器業界

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進むなか、個人消費や設備投資の持ち直し、インバウンド需要の回復を背景に緩やかな回復基調で推移しました。

一方で、物価上昇の継続や政策金利の引き上げ等による金融環境の変化、ならびに通商政策を含む海外の不確実性や地政学リスクを背景としたサプライチェーン・コスト面の影響が懸念され、先行きは不透明な状況が続いております。

## ■当連結会計年度の営業の概況と業績

このような状況のもと、当社グループは新たな中期経営計画の達成に向け、国内では新製品の上市をはじめとする営業活動の強化と販売価格の改定により収益性向上を図り、併せて仕入先の変更による原価低減にも努めてまいりました。海外販売においては、インドおよび東南アジア地域への販路拡大を積極的に進めており、将来的な事業の柱となる海外販売事業の基盤構築に向けて取り組みを強化しております。

以上により、売上高につきましては、海外販売のうち欧州向けがMDR（欧州医療機器規則）移行切替前の前倒し受注や競合他社の自主回収により増加したものの、中国における集中購買制度の影響が大きく僅かに減少となりましたが、国内では自社販売におきまして新発売の泌尿器系製品の好調と、OEM販売の増加もあり全体では大幅な増加となりました。

利益面では自社販売における価格改定が市場に受け入れられたことと、生産のコストダウンや生産拠点の最適化により売上原価率が低下し、さらに販売費及び一般管理費は前期における費用負担が解消されたことで、営業利益、経常利益が大幅な増加となりました。一方で、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に本社売却による特別利益を計上したため当連結会計年度は減少しておりますが、当初見込みを大幅に上回る水準となっております。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高13,617百万円（前期比4.5%増）、営業利益1,005百万円（前期比45.1%増）、経常利益988百万円（前期比31.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益713百万円（前期比15.1%減）となりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売は、消化器系製品の僅かな減少があったものの、泌尿器系の新製品が好調なことに加え、価格改定により売上が増加し、売上高7,734百万円（前期比7.7%増）となりました。

海外販売のうち、輸出販売は欧州向けの泌尿器系製品が競合他社の自主回収により大幅に受注が増加しました。

一方、中国販売は、消化器系製品が好調を維持したものの泌尿器系製品が中国で拡大する集中購買制度の影響により減少し、売上高4,598百万円（前期比0.2%減）となりました。

OEM販売は、血管系製品の一部終了に伴う減少があったものの、内視鏡関連製品が好調であったため、売上高1,284百万円（前期比3.6%増）となりました。

## ■対処すべき課題

当連結会計年度の事業環境は、国内における医療需要の安定的な伸長に加え、アジアを中心とした海外市場の拡大が予想される一方、原材料価格の高止まりや為替変動、海外の不確実性や地政学リスクを背景としたサプライチェーンの影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

2026年12月期の業績予想につきましては、中期経営計画2027の2年目として、国内販売は新製品の営業活動と原材料高騰を背景とした販売価格改定により収益性向上を進めるとともに、海外市場では中国の集中購買の対策を図りつつ、インド・東南アジア地域への新市場拡大により売上高の拡大を計画しております。利益面では、中期の連結営業利益率8%を目指した製造機能最適化や製造のコストダウンの収益改善策により増益確保を目指してまいります。

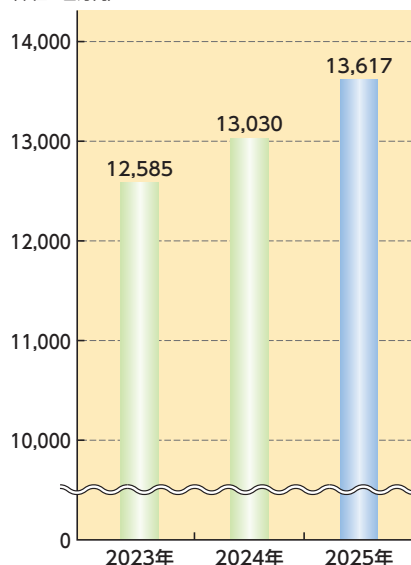
当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 業績の推移

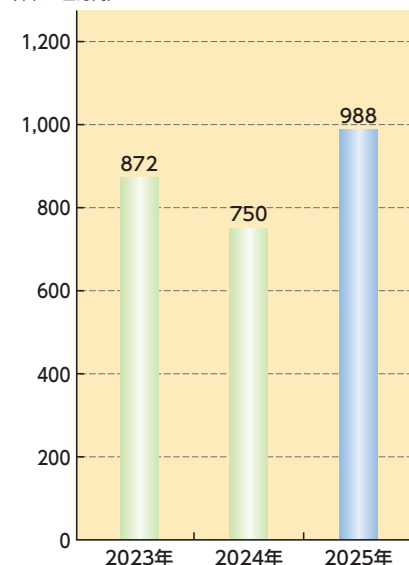
## [売上高]

(単位：百万円)



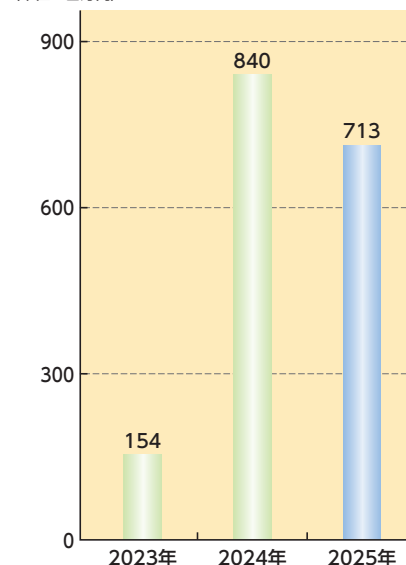
## [経常利益]

(単位：百万円)



## [親会社株主に帰属する当期純利益]

(単位：百万円)



区 分	2023年 (第50期)	2024年 (第51期)	2025年 (第52期)
売 上 高 (百万円)	12,585	13,030	13,617
経 常 利 益 (百万円)	872	750	988
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	154	840	713
総 資 産 (百万円)	19,258	20,047	20,143
純 資 産 (百万円)	14,944	15,750	16,332
フリーキャッシュ・フロー (百万円)	335	2,520	△42
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	16.92	95.41	84.25
1 株 当 たり 純 資 産 額 (円)	1,641.59	1,833.67	1,947.68
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	37	39	45

(注) 1. フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。

2. 2024年(第51期)の1株当たり配当金39円は、設立50周年記念配当2円を含んでおります。

# 連結財務諸表

## ■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	第52期 (2025年12月31日現在)	第51期 (2024年12月31日現在)
		金額	金額
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		14,222	13,940
現金及び預金		5,830	6,317
受取手形		47	95
電子記録債権		1,329	1,199
売掛金		1,956	1,867
商品及び製品		2,381	2,091
仕掛品		815	774
原材料及び貯蔵品		1,290	1,055
その他		574	544
貸倒引当金		△3	△5
固定資産		5,920	6,107
有形固定資産		4,709	4,843
建物及び構築物		2,457	2,544
機械装置及び運搬具		530	473
土地		1,086	1,086
建設仮勘定		119	191
その他		514	548
無形固定資産		418	532
借地権		171	177
その他		246	354
投資その他の資産		792	731
投資有価証券		669	619
繰延税金資産		86	71
その他		36	40
資産合計		20,143	20,047

科目	期別	第52期 (2025年12月31日現在)	第51期 (2024年12月31日現在)
		金額	金額
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		2,023	3,105
支払手形及び買掛金		460	534
電子記録債務		240	248
短期借入金		—	800
未払法人税等		66	83
賞与引当金		60	53
役員賞与引当金		8	12
その他		1,187	1,372
固定負債		1,787	1,191
転換社債型新株予約権付社債		749	—
退職給付に係る負債		602	836
繰延税金負債		354	261
資産除去債務		2	2
長期未払金		48	28
その他		29	63
負債合計		3,810	4,296
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		13,226	13,023
資本金		1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486
利益剰余金		11,476	11,078
自己株式		△1,197	△1,003
その他の包括利益累計額		3,105	2,727
その他有価証券評価差額金		224	129
繰延ヘッジ損益		3	6
為替換算調整勘定		2,543	2,380
退職給付に係る調整累計額		333	210
新株予約権		0	—
純資産合計		16,332	15,750
負債・純資産合計		20,143	20,047

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 有形固定資産の減価償却累計額 7,701百万円

## ■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第52期	第51期
		(2025年1月1日～ 2025年12月31日)	(2024年1月1日～ 2024年12月31日)
		金額	金額
売上高		13,617	13,030
売上原価		7,623	7,326
売上総利益		5,993	5,704
販売費及び一般管理費		4,988	5,011
営業利益		1,005	692
営業外収益		57	73
営業外費用		74	15
経常利益		988	750
特別利益		225	390
特別損失		152	53
税金等調整前当期純利益		1,060	1,086
法人税、住民税及び事業税		318	259
過年度法人税等		54	—
法人税等調整額		△25	△13
当期純利益		713	840
親会社株主に帰属する当期純利益		713	840

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 1株当たり当期純利益(期中平均株式数による)84円25銭

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第52期	第51期
		(2025年1月1日～ 2025年12月31日)	(2024年1月1日～ 2024年12月31日)
		金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		530	2,249
投資活動によるキャッシュ・フロー		△573	270
財務活動によるキャッシュ・フロー		△600	△877
現金及び現金同等物に係る換算差額		41	248
現金及び現金同等物の増減額		△601	1,891
現金及び現金同等物の期首残高		5,662	3,770
現金及び現金同等物の期末残高		5,060	5,662

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(2025年1月1日～2025年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,461	1,486	11,078	△1,003	13,023	129	6	2,380	210	2,727	—	15,750
当期変動額												
剰余金の配当			△315		△315							△315
親会社株主に帰属する当期純利益			713		713							713
自己株式の取得				△200	△200							△200
自己株式の処分		0		5	5							5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						94	△2	163	122	377	0	378
当期変動額合計	—	0	397	△194	203	94	△2	163	122	377	0	581
当期末残高	1,461	1,486	11,476	△1,197	13,226	224	3	2,543	333	3,105	0	16,332

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別財務諸表 (要旨)

## ■貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	第52期 (2025年12月31日現在)	第51期 (2024年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産	8,338	8,216
固定資産	4,960	5,079
有形固定資産	2,366	2,372
無形固定資産	181	302
投資その他の資産	2,412	2,404
資産合計	13,298	13,296
(負債の部)		
流動負債	1,797	2,740
固定負債	1,773	1,112
負債合計	3,571	3,853
(純資産の部)		
株主資本	9,498	9,306
資本金	1,461	1,461
資本剰余金	1,486	1,486
利益剰余金	7,748	7,361
自己株式	△1,197	△1,003
評価・換算差額等	228	136
その他有価証券評価差額金	224	129
繰延ヘッジ損益	3	6
新株予約権	0	-
純資産合計	9,727	9,442
負債・純資産合計	13,298	13,296

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	第52期 (2025年1月1日~ 2025年12月31日)	第51期 (2024年1月1日~ 2024年12月31日)
	金 額	金 額
売上高	10,874	10,161
売上原価	7,013	6,410
売上総利益	3,861	3,751
販売費及び一般管理費	3,871	3,973
営業損失(△)	△10	△222
営業外収益	859	483
営業外費用	46	7
経常利益	802	254
特別利益	158	300
特別損失	168	53
税引前当期純利益	792	500
法人税、住民税及び事業税	94	67
法人税等調整額	△5	△7
当期純利益	702	440

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■株主資本等変動計算書

当事業年度 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(単位：百万円)

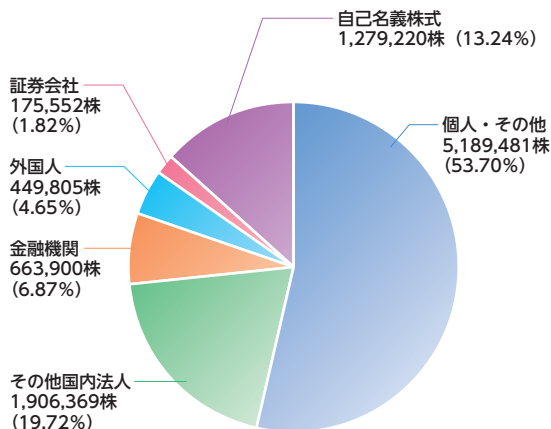
	株主資本									評価・換算差額等			新株 予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金			自己 株式	株主 資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益			評価・換算 差額等 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		別途 積立金	繰越 利益 剰余金	利益 剰余金 合計							
当 期 首 残 高	1,461	1,486	0	1,486	150	4,900	2,311	7,361	△1,003	9,306	129	6	136	-	9,442
当 期 変 動 額															
剰 余 金 の 配 当							△315	△315		△315					△315
当 期 純 利 益							702	702		702					702
自 己 株 式 の 取 得									△200	△200					△200
自 己 株 式 の 処 分			0	0					5	5					5
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)											94	△2	91	0	92
当 期 変 動 額 合 計	-	-	0	0	-	-	387	387	△194	192	94	△2	91	0	284
当 期 末 残 高	1,461	1,486	0	1,486	150	4,900	2,698	7,748	△1,197	9,498	224	3	228	0	9,727

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株式の状況 (2025年12月31日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 8,978名

### 株式分布状況



## 役員 (2026年3月27日現在)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 代表取締役社長    | 今澤修          |
| 専務取締役      | 赤岡洋三         |
| 取締役        | 秋元克也         |
| 取締役常勤監査等委員 | 橋井敦          |
| 取締役監査等委員   | 磯貝和敏 (社外取締役) |
| 取締役監査等委員   | 工藤敦子 (社外取締役) |

## 会社の概要 (2025年12月31日現在)

- 本社所在地 〒222-0033 横浜市港北区新横浜二丁目5番地15 新横浜センタービル8階
- 設立 1974年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸事業所、殿町イノベーションオフィス・研究開発センター、札幌支店、仙台支店、さいたま支店、東京支店、横浜支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店
- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司  
クリエート国際貿易(大連)有限公司  
九州クリエートメディック株式会社  
ベトナムクリエートメディック有限公司

# 製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコンを用いた製品を幅広く取り扱っております。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者様のQOL（Quality of life）の向上を目指しております。

## 泌尿器系



### 留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また、持続的な排尿が可能です。



### 腎瘻（じんろう）造設術関連製品

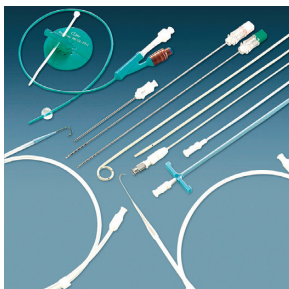
尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



### 自己導尿関連製品

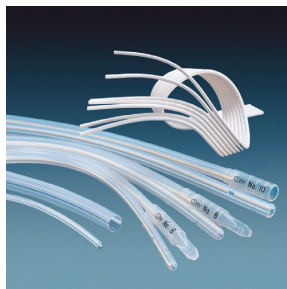
排尿障害などを起こした場合に、患者様が自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

## 外科系



### PTCD関連製品

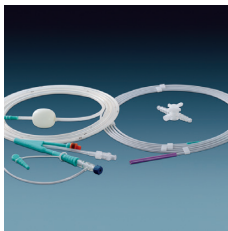
胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



### ドレーンチューブ

手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。

## 消化器系



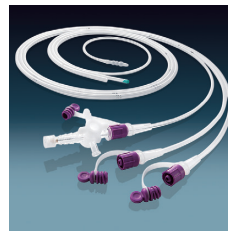
### イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者様に、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容物を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



### 胃瘻（いろいろ）造設術関連製品

脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



### 栄養投与関連製品

開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

## 麻酔・呼吸器系



### 麻酔関連製品

術後や末期がんの患者様などの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスプレイ付きポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者様の痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



### 呼吸器関連製品

気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者様に、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。

## 看護・検査系ほか



### 看護関連製品

あらゆる尿路ストマー装置や、尿失禁用カテーテルに接続することができ、大腿部・下腿部に固定することで、無理なく社会生活をおくることが可能です。



### 生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

## 株主メモ

- **事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月下旬
- **定時株主総会の基準日** 毎年12月31日  
**期末配当の基準日**
- **中間配当の基準日** 毎年6月30日
- **公告方法** 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- **株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
(特別口座の口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社
- **郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)  
受付時間9:00~17:00 (土・日・祝日および12/31~1/3を除く)

### (お知らせ)

#### ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### ・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### ・特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。特別口座(特別口座といいますが)を開設しております。  
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



クリエートメディック株式会社

本 社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜二丁目5番地15 新横浜センタービル8階  
TEL (045) 777-0111 URL <https://www.createmedic.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。